

本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.10.10)

文：武田、写真：山國

日時：2021(令和3)年 10月 10日(日) 9:30～15:30

気象：晴(気温 23℃)

活動エリア：44林班ろ、は-01

活動内容：森林機能強化

参加者：猪川 誠、石原順子、大本孝子、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、河野直子、武田壽夫、
湊 亮(PM)、宮本 廣、山 國 会員 11名

<どこへ行った”スポーツの日”>

57年ぶりのオリンピックで今年は開会式の7月23日に引越し。「海の日・山の日」も五輪とパラ五輪の期間中に移動。来年からは旧に復するそう。左下は57年前の記念切手(聖火台)。

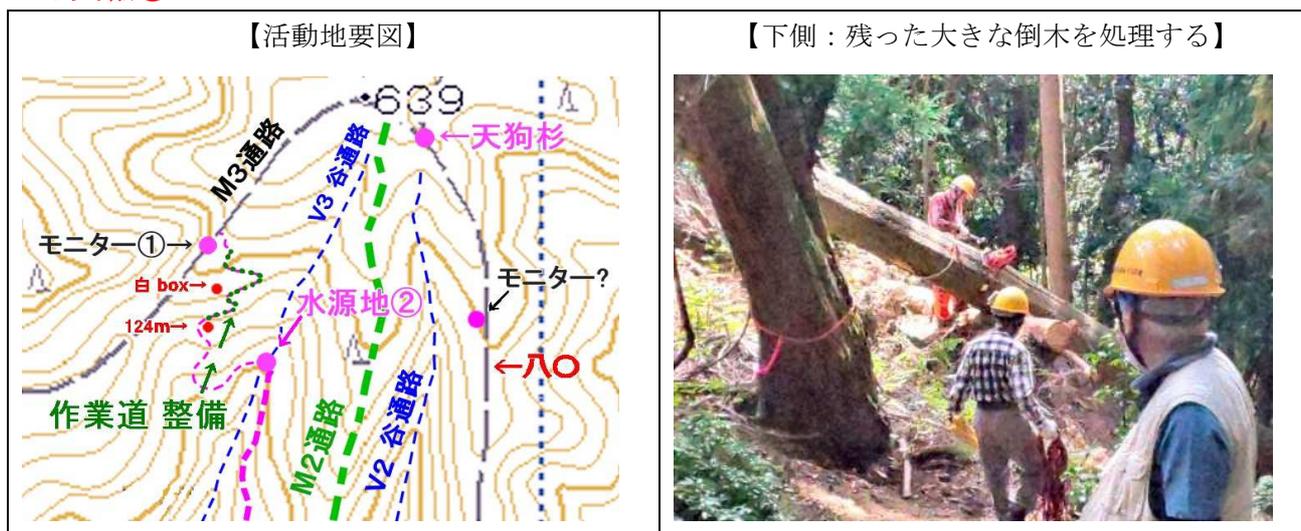


前回に続き水源②から山頂支脈に登る山道づくり。ルートを塞ぐ大きな倒木や枯枝はあらかじめ片づけているので、今日は路面均しと路肩づくり中心。出発前に道づくりの要領を教わる。新調の掛け矢も提げて、勇躍、出発。

<今日の成果>

区間全長は 180m、上側と下側、二班に別れて作業。路肩材を積みながら土を寄せ道を均す。路肩材は倒木を玉切り、その運搬と適当な杭材づくりも一苦勞。これでこの区間の道づくりは概成。ツクツクボウシの微かな鳴き声(結構長生きで数週間～一ヶ月は鳴いているようだ)。

<写真編①>



<写真編②>

【山道の下側を上方に伸ばす】



【下側の山道 概成】



【昼の憩い：ラジオの古関裕而メロディーが聞こえる】



【上側：枯れ枝を路肩に移す】



【上側：土を道に掻き下ろしていく】



【上側：均された山道】

